

本日の検証について

2024年 10月 31日
広域系統整備委員会
コスト等検証小委員会事務局

- 2024年6月28日に中部関西間連系線の広域系統整備計画が新たに策定されたことから、調達プロセス及び工事内容（工事費・工期）の確認を行っていく。
- 前回委員会（6月24日）に報告があった、東北東京間連系線の東京電力PGにおける工事費増額について、確認を進めていく。

項目				2024年度							
				第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
中部 関西 間 連 系 線	関ヶ原開閉所	中部電力PG	調達プロセスの確認			★	★	★	適宜確認		
	北近江開閉所	関西電力送配電	調達プロセスの確認			★	★	★	適宜確認		
	関ヶ原北近江線	中部電力PG	調達プロセスの確認			★	★	★	適宜確認		
	三岐幹線n引込	中部電力PG	調達プロセスの確認			★	★	★	適宜確認		
	北近江線n引込	関西電力送配電	調達プロセスの確認			★	★	★	適宜確認		
	北部変電所 短地絡容量対策	中部電力PG	調達プロセスの確認			★	★	★	適宜確認		
東北 東京 間 連 系 線	鉄塔建替工事他	東京電力PG	増額内容の確認		★	★		★	適宜確認		

- 中部関西間連系線の調達プロセスについて、事業実施主体から提案のあった調達プロセスにおける以下の内容を審議及び報告。
 - ・ 主要設備・主要工事ごとの発注方式
 - ・ 適用するコスト低減策
 - ・ 第43回コスト小委(9/25)における委員からの質問に対する補足説明
- 福島幹線山線鉄塔建替工事の工事費増額について、以下の確認事項を審議。
 - (A) 送電工事の設計に関する内容確認
 - (B) 調達プロセスの確認

北海道本州間連系設備

運用容量：90万W→120万kW (+30万kW)

◆新北本容量：30万kW⇒60万kW

工事完了時期：2027年度末

東北東京間連系線

運用容量：573万W→1,028万kW (+455万kW)

工事完了時期：2027年11月

中部関西間連系線

運用容量：300万W→600万kW (+300万kW)

工事完了時期：2030年6月

東京中部間連系設備

運用容量：210万W→300万kW (+90万kW)

◆新佐久間容量：30万kW⇒60万kW

工事完了時期：2027年度末

◆東清水FC：30万W⇒90万kW

工事完了時期：2027年度末

- 水力発電所
- 火力発電所
- 原子力発電所
- 変電所
- ⊗ 開閉所
- ▶ 交直変換所

